

記入年月日：令和 4年 4月 18日

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	個別療育で最大で3名、土曜日の集団で6名程度の利用者に療育室をご利用いただいています。
	2	職員の配置数は適切であるか	<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	児童発達支援管理責任者、常勤保育士2名が配置されています。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がい者の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	おもちゃなどの設置は少なめにし、ホワイトボードにその日にやる課題を並べるなどして構造化しています。また、靴の着脱や手洗いの手順についてもイラストをとともに視覚的に手順を示しています。バリアフリーについては段差などがありますが、踏み外さないように目立つ色のテープなどで注意を促しています。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	毎日職員全員で掃除・消毒を行っています。教具も利用者様に使用することにアルコールや希釈した次亜塩素酸ナトリウムで拭いています。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	ヒヤリハットや事故、業務ミスなどがあったときには必ず職員会議で情報共有と相談を行い、再発防止に努めています。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	今回が開設以来初めての評価表配布になります。今後いただいたご意見を現場に活かして参ります。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	評価表の結果を受け、事業所内会議を行いました。会議で話し合った今後の改善の内容などをホームページで公開していくか、今後検討して参ります。
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	第三者による外部評価は実施しておりません。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	社会福祉協議会が開催する研修や、強度行動障害の研修などに参加しています。
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	契約時や個別支援計画の更新時には、保護者様や利用者様本人の希望やお困りごとを伺うため、アセスメントシートにご記入いただいています。
	11	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	LITALICOの標準化されたアセスメントシートを使用しています。
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	発達支援については、個々の願い・お困りごと・アセスメントシートなどを元に、具体的な目標を定めサービス提供を行っております。家族支援、地域支援については計画作成時に明確な目標があれば設定しておりますが、必要に応じて対応していくことが多いです。（保護者様から「こういう時にどう指導したら良いか?」とご相談を頂いたときにお答えする、小学校就学へ向けてのご相談を受けて園を訪問し集団での様子を見させて頂く、など）
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	毎回計画に沿った課題をご用意しております。
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	毎日行った療育の内容や利用者様の様子を職員間で情報共有しております。課題が見つかった時には皆で意見を出し合い、一つひとつ丁寧に取り組んでいきます。
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	お子様の段階に合わせた課題や、伸ばしたい方にフォーカスした上で、プログラムが固定化しないよう教具やプリントを手作りするなどして工夫しています。
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	土曜日14:30～の集団療育にご参加いただいている方には、集団での目標も併せて目標設定しています。
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	毎日職員会議でその日行う療育の担当者・内容などを確認しています。
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	毎日職員会議で行った療育の情報共有・支援方法などの相談を行っています。

	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○	サービス提供記録でどのような教具を用意したか、またそれに対して利用者様がどのような反応であったかを記録しています。さらに療育後には毎回サービス提供記録を作成し、保護者様がスマートフォンなどから内容を確認できるようにしています。
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○	半年に一度はモニタリングを実施しております。
関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○	サービス担当者会議には、児童発達支援管理責任者が参加しています。
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	○	市の子ども福祉課、保健センターなどとは必要に応じ連携しています。
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○	利用者様が通園している保育園・幼稚園等には、ご要望があれば職員が訪問し、情報共有や支援のご相談に応じています。
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○	必要に応じて小学校・養護学校等の見学等に同席させていただき、普通級・特別支援学校・養護学校などの進学についてのご相談などに乗らせていただいています。
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○	サービス担当者会議などで他の事業所との連携を図る場合がございます。また、社会福祉協議会が開催する研修に参加しています。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	○	公園などに外出して療育を行う場合には、公園に遊びに来ている他の子ども達と接する機会があります。
	29	（自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	○	名東区自立支援連絡協議会そだつ部会に参加しています。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○	保護者様が療育見学をされる場合には、お声がけをして最近の様子などをお話いただいています。課題については個別支援計画においても共有しています。
保護者への説明責任等	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか	○	保護者様とのやりとりの中でご質問に回答したり、適切な対応をお伝えしたりしております。
	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○	契約時には、可能な限り丁寧に運営規定のご説明を行っています。
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○	児童発達支援ガイドラインに基づいて個別支援計画を作成し、保護者様にご説明の上、署名や押印を頂いています。
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○	日頃から保護者様とお話する機会を可能な限り設け、お悩みや不安に気付くよう配慮しています。必要に応じ、助言や支援を行っています。
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○	現在は父母会の開催は行っておりませんが、今後年に1回程度の父母会を実施したいと考えております。
	36	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○	相談や申し入れを受けた場合には、可能な限り迅速かつ適切に対応しています。
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○	個別療育がメインとなるので会報は発行していませんが、土曜日の集団療育の活動内容などは利用予定表でお伝えしています。また、参加の時の利用者様の様子は、サービス提供記録でお伝えしています。
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	○	個人情報の取扱いには十分注意し、個別ファイルは鍵付き書庫で事務所保管しています。
	39	障がいのある子どもや保護者ごとの意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○	利用者様の要求が伝えられるよう、PECS(絵カードコミュニケーションシステム)を指導したり、カードや物を使って伝える工夫を行っています。

	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○	地域住民を招待する行事などはありません。今後検討していきたいと思います。
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか		○	各種マニュアルを整備すると同時に、感染対策委員会・虐待防止委員会・身体拘束適正化委員会をつくり、年計画に沿って研修や訓練を行っています。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか		○	毎月一回以上、避難訓練や子どもたちに向けた災害に関する指導を行っています。
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか		○	事前にフェイスシートにて、アレルギー・心臓疾患・発作・視聴覚・服薬などについて利用者様の状況を確認しています。
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		○	食事やおやつを提供は基本的に行っておりません。
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか		○	ヒヤリハットがあった場合には、毎日の会議で情報共有し、再発防止のための対応を職員皆で考えて改善しています。
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか		○	虐待防止委員会が、虐待防止に関する研修を行い、職員で理解を深めています。
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか		○	身体拘束に関する説明書にて、保護者の方に身体拘束を行う場合・理由・方法・時間などについて説明を行っています。

児童発達支援事業所ヒーローズきっず藤が丘教室